

# 宅配ボックス 営業開始

## 中区の コロナで非対面希望増 エネジン

来月から

総合エネルギー会社のエネジン（浜松市中区）が3月、一戸建て住宅用宅配ボックスの営業を始める。コロナ禍で非対面での配達受け取りの希望者が急増する現状を受け、パナソニック製の後付け用「コンボライト」を特別価格で販売する。



3万円前後から買えるパナソニック製の後付け用宅配ボックス  
＝浜松市中区のエネジン

で受注が増えるリフォーム部門が、接着剤で容易に設置できるボックスの機能と効果も、宅配ボックスの販

紹介し、発送から施工までを担う。業界大手のパナソニックによると、宅配ボックスの販売は工務店による代行が多く、ガス会社との連携は全国的にも珍しい。タイプはミドル（税抜き価格約4万～5万円）とラージ（同5万～6万円）の各6色で黒と黒以外で値段が異なる。

エネジン住宅リフォーム課の大野勝也課長代理は「新たな試みで顧客の困り事解決に貢献できたら」と話す。

（浜松総局・荻島浩太）